



「ちらし」を作るう



「ちらし」とは

広告やせん伝のために配る印

刷物。■枚の紙のことが多い。



今回の「ちらし」

特ちょう

- ①文字以外の要素を使えるので、印象に残りやすい。
- ②記録として残るので、いろいろな人に見てもらえることができる。

新聞とのちがい

- ①「読んでわかる」ではなく「見てわかる」

ちらしをつくる

- ① 割り付けをする
- ② タイトルや見出しをつける
- ③ 図・写真を入れる

割り付け

タイトル	
	まとめ

タイトル	
まとめ	

タイトル	
	まとめ

タイトル	
まとめ	

タイトル	
ごちやごちや	

伝えたいことがたくさんあるからといって、みんなな入れると...



割り付け

キーワードで記事の重要なことを伝える

タイトル

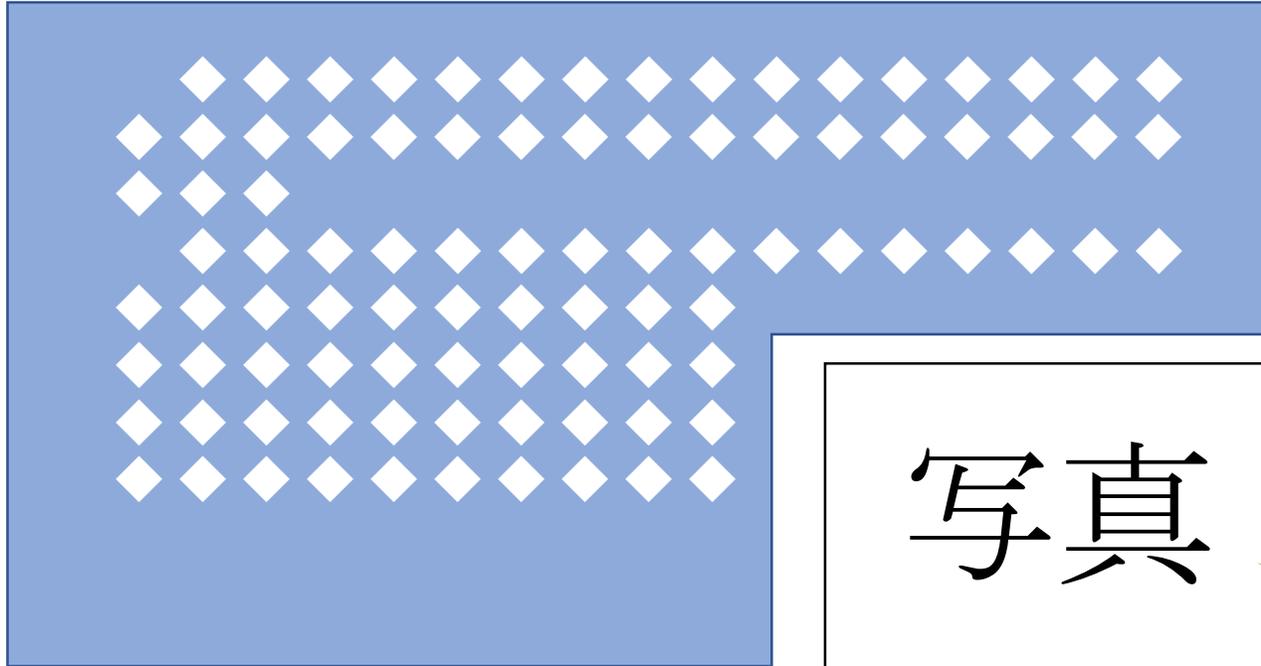
伝えたい内容がひと目でわかるタイトル

見出し

文章は伝えたいことを一番最初に書く。つめこみすぎない。

写真

写真を使ってイメージを伝える



タイトル・見出しを考えよう

タイトル=キャッチコピー

「何だろう？もっと知りたい！」と思わせる工夫をしよう

防災の知しき



水害で困らないために



ドンとこい！こう水！

なるべく1行にまとめよう。
副題をつけると分かりやすくなることもあるよ。
見出しはキーワードを使って、10文字くらいでまとめよう。



図・写真・グラフを使う

図

言葉では伝わりづらいことをわかりやすく表すことができる

写真（イラスト）

実物が用意できなくてもイメージを伝えることができる

グラフ（表）

数字の変化や状態がひと目でわかる



それぞれの良さを活かそう

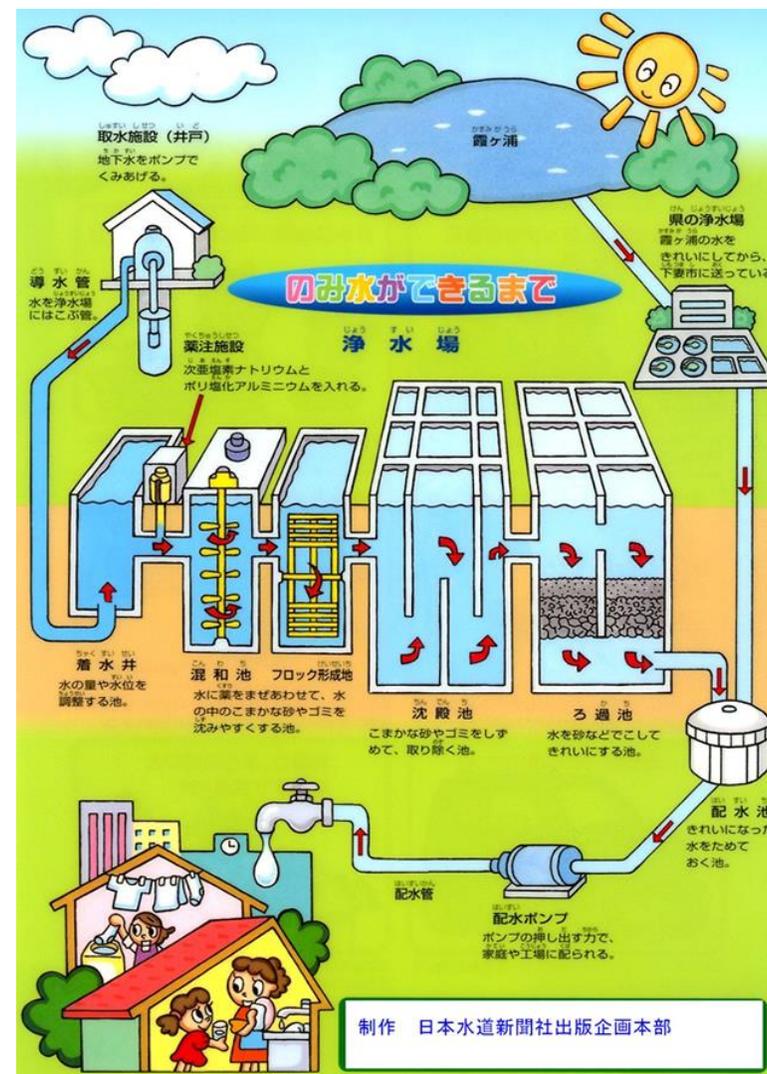
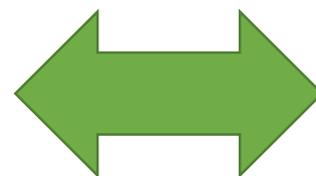
図

言葉では伝わりづらいことをわかりやすく表すことができる

飲み水ができるまで

浄水場は、ダムや川、地下水などから取り入れた水を、飲み水として使えるようにきれいにする所です。じょう水場では、沈殿池やろ過池でゴミやドロなどを取りのぞいたあと、塩素という薬品で水を消毒してきれいにするのです。

「浄水処理」をしてきれいになった水は、小高い場所に作られた調整池を通り、市町村の配水池に送られます。そこから水道管を通して送られた水が、わたしたちの家庭や学校、会社などの蛇口から出てくるというわけです。



写真（イラスト）
実物が用意できなくても
イメージを伝えることができる

いろいろなどんぐり



コナラ



クヌギ



シイ



マテバシイ

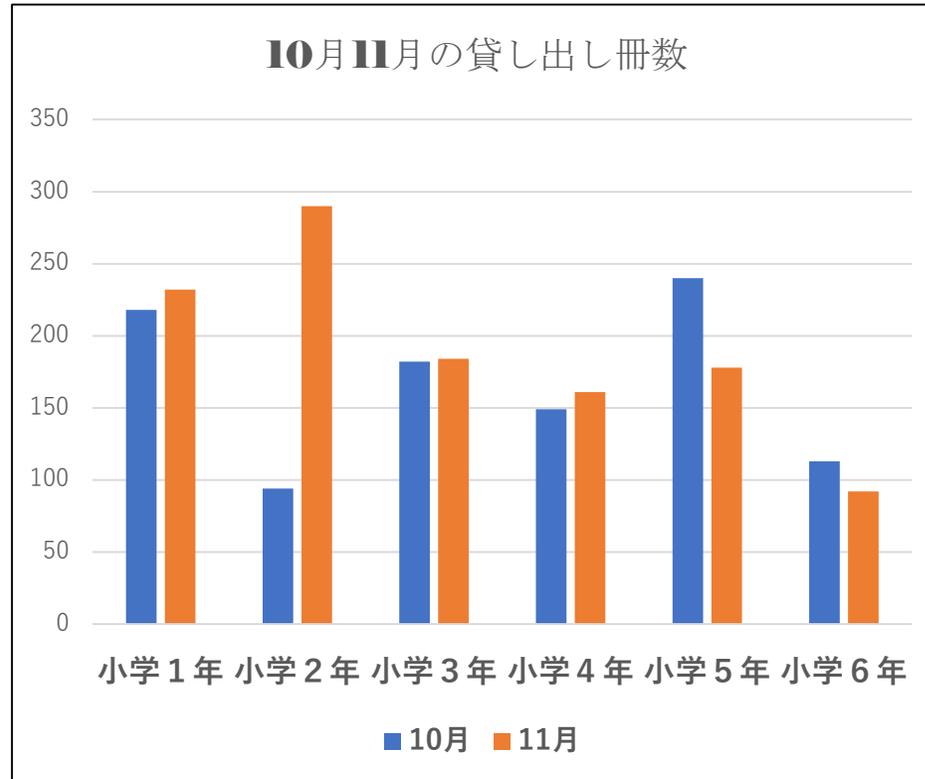


細長い、まるい、茶色い...。
言葉だけでは伝わりにくいですね。

グラフ（表） 数字の変化や状態がひと目でわかる

10月11月の貸し出し冊数

	10月	11月
小学1年	218	232
小学2年	94	290
小学3年	182	184
小学4年	149	161
小学5年	240	178
小学6年	113	92



2つの月のちがいがよくわかりますね。
あまり小さいと見にくくなるので、大きめに作ろう。



見せ方を工夫しよう

文字の大きさ

あ あ あ あ

文字の太さ

あ あ

文字の色

あ あ あ あ



文字を見やすい太さにしたり、色を付けたりすると見た目がよくなるよ。